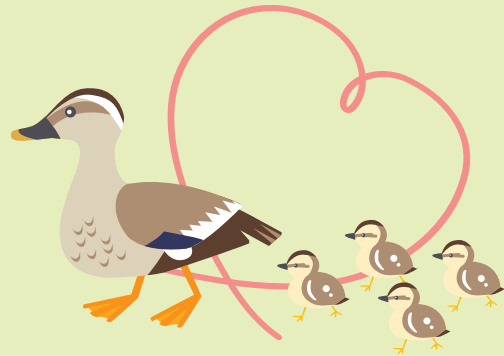


データでみる！

ほどがや区民の きもち

令和5年度
保土ケ谷区区民意識調査結果



保土ケ谷区では、区民の皆さんの防災・福祉・地域との関わりなどに対する意識や区政へのニーズなどについて調査を行いました。結果の一部を分かりやすくご紹介します。
報告書は、区ホームページに掲載しています。



報告書掲載ページ

調査 概要

調査期間 ● 令和5年6月12日～6月26日

調査対象 ● 保土ケ谷区内在住 18歳以上の方 4,000人（外国籍区民含む）

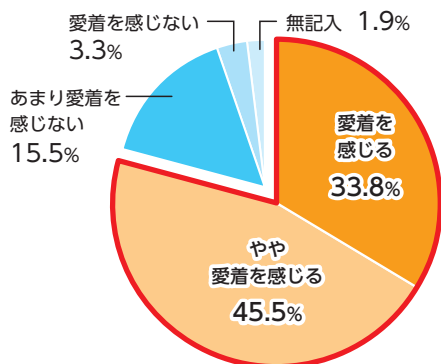
回収結果 ● 1,714票（回収率：42.9%）



保土ケ谷区は好きですか？

Q

あなたはどのくらい保土ケ谷区に愛着を感じていますか。

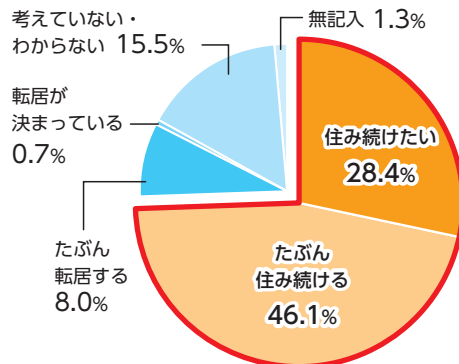


check

「愛着を感じる」と「やや愛着を感じる」を合わせると、**8割**近くの方が保土ケ谷区に愛着を感じています。

Q

これからもずっと保土ケ谷区に住み続けたいと思いますか。



check

「住み続けたい」と「たぶん住み続ける」を合わせると、**7割**以上の方が保土ケ谷区に住み続けたいと思っています。



まちの魅力づくりに期待することは？

Q

これからのまちの魅力づくりに期待することは何ですか。



1 自然を感じることができるスペースの創出 — 62.4%



2 安心して子育てできる環境の充実 — 45.7%



3 多世代が集まり交流できる場づくり — 43.9%



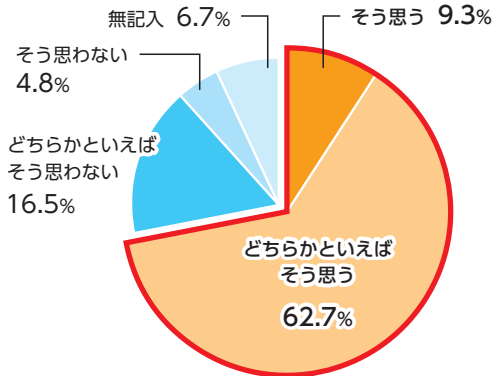
じんがした
陣ヶ下溪谷公園



「安心して子育てできるまち」だと思いますか？

Q

保土ケ谷区は、「安心して子育てできるまち」だと思いますか。



check

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、**7割以上**の方が安心して子育てできるまちだと感じています。



子育てサロン

Q

子育てをする上で、特に必要なことは何だと思いますか。



親同士の交流の場や機会が豊富にあり、近くに子育て仲間がいること — **38.9%**



必要な時に子どもを預かってくれる場があること — 35.8%



隣近所が子育てに好意的で理解があること — 35.2%

check

「**近くに子育て仲間がいること**」が最も多くなりました。



赤ちゃん教室や子育て支援者の育児講座をはじめ、親子が交流、相談できる場があります。



ダウンロードはこちら



どうしたら地域活動に参加しやすい？

Q

より多くの方が地域活動に参加できるようにするためには、何が必要だと思いますか。



初めての人が参加しやすい工夫がある (体験会や同じ境遇の人がいるなど) — **39.1%**



一緒に活動する仲間がいる — 35.8%



誘ってくれる人がいる — 27.1%

check

「**人とのつながり**」があると、地域活動に参加しやすいと思う人が多いようです。

アワーズ(市民活動支援センター)が区民の皆さんの市民活動をサポートします。



アワーズでの相談の様子



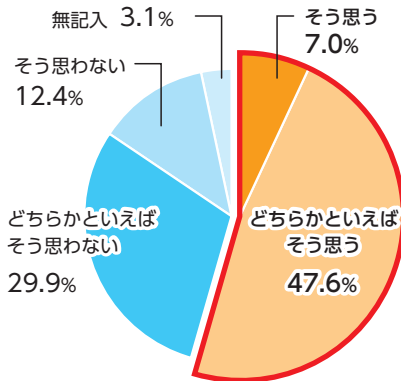
詳細はこちら



「安心していきいきと暮らせるまち」だと思いますか？

Q

あなたの住んでいる地域は、高齢者や障害者、子どもなどが「つながり支え合い、安心していきいきと暮らせる」地域だと思いますか。



check

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、**5割以上**の方が、「つながり支え合い、安心していきいきと暮らせる」と感じています。

「保土ヶ谷ほっとなまちづくり」はみんなが「安心していきいきと暮らせる」ように策定した計画です。



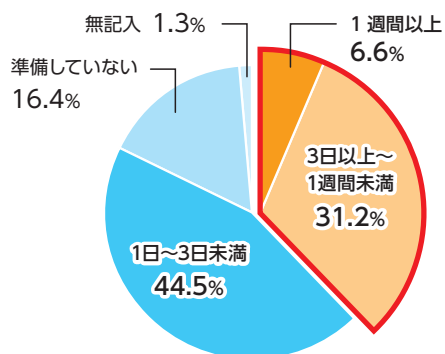
ダウンロードはこちら



防災対策をしていますか？

Q

あなたのご家庭では、災害に備えて何日分の食料と飲料を準備していますか。



check

備蓄の目安である「1週間以上」と「3日以上～1週間未満」の備蓄をしている家庭は、**約4割**でした。



Q

あなたのご家庭では、災害発生時に命を守るために、どのような対策をしていますか。



家具の転倒防止器具の取付（家具の固定） — **45.2%**



ヘルメット等の身を守る 防災グッズの購入 — **22.5%**



食器棚等の引き戸への開閉防止器具の設置 — **20.6%**

check

「家具の転倒防止器具の取付（家具の固定）」を**4割以上**の家庭で行っている一方で、「何もしていない」家庭が 29.9%ありました。

ストレスの少ない「在宅避難」の準備をしましょう！

リーフレットは、区役所等でも配布しています。



ダウンロードはこちら



花の街 ほどがや

保土ケ谷区では、平成 10 年に「ほどがや花憲章」を制定し、地域・学校・事業者の方々とともに連携しながら人や自然に優しい「花の街ほどがや」づくりを進めています。



ほどがや花憲章



「花と緑のあふれる魅力ある街」とはどんなイメージ？

Q

「花と緑のあふれる魅力ある街」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか。



1 駅や公園、区民利用施設等における
花や緑による空間づくりが行われている

53.8%



2 気軽に花や緑に触れ合える機会が増える

44.5%



3 花や緑に囲まれ、誰もが気軽に利用でき、
地域のシンボルとなる憩いの場がある

38.5%



幼稚園で花を育てている様子

花や緑に親しみ、環境への関心を
持ってもらうため、区内の保育園や
幼稚園、小・中学校に「ほどがや花フェ
スタ」の会場を彩った花苗などを配
付しています。



保土ケ谷区は令和9(2027)年に区制100周年を迎えます！



次の 100 年にも残したい区の魅力は？

Q

あなたが次の 100 年にも残したいと思う
保土ケ谷区の魅力は何ですか。



1 緑豊かな自然を感じられる環境

78.9%



2 活気のある商店街

36.6%



3 歴史や遺産を感じられる街並み

36.4%



県立保土ケ谷公園



復元した松並木



洪福寺松原商店街

check

性別・年齢を問わず、「緑豊かな自然
を感じられる環境」が最も多くなりました。

保土ケ谷区には、公園や水辺など身近
な場所にたくさんの自然があります！



保土ケ谷区の自然

2027年は「GREEN×EXPO 2027」が開催されるとともに、保土ケ谷区が区制100周年を迎える年です。
区民の皆さんと一緒に区のさらなる魅力向上に取り組んでいきます。